

平成27年度ダイオキシン類などの 測定結果をお知らせします

◆クリーンセンターからの排出ガス

主な測定項目	単位	1号焼却炉	2号焼却炉	法律上の規制値
ダイオキシン類	ng-TEQ/ Nm ³	0.019	0.00027	5以下
窒素酸化物	ppm	100	86	250以下
ばいじん	g/Nm ³	0.001未満	0.001未満	0.08以下

◆埋立処分場浸出液処理施設からの放流水

主な測定項目	単位	一般廃棄物最終 処分場(大塚)	一色不燃物 最終処分場	法律上の 規制値
ダイオキシン類	pg-TEQ/L	0.00024	平成19年4月から 浸出液の処理を蒲 郡市幸田町衛生組 合清幸園衛生処理 場でおこなってい ます。	10以下
pH(水素イオン濃度)	—	7.2~7.5		5.8以上 8.6以下
BOD (生物化学的酸素要求量)	mg/L	8.6		60以下
SS(浮遊物質)	mg/L	5.4		60以下

※ダイオキシン類・pHを除く項目の数値は平成27年4月から11月までの最大値を記す。
pHは最小値および最大値を記す。

環境清掃課 ☎57♦4100

博物館ギャラリー 利用案内

博物館ギャラリーは、市民文化の向上を図るため、美術工芸作品などの展示スペースとして、ご利用いただけます。あなたの作品で展覧会をひらいてみませんか？

料金 全室 1日7,000円
半室 1日3,500円

申し込み 利用日の6カ月前から、直接博物館へ。



博物館 ☎68♦1881



オススメ!南三陸町のこれからの名物・観光スポット

(南三陸町復興イメージキャラクター「オクトパス君」)

平成23年3月11日の東日本大震災から5年が過ぎようとしています。被災地は復興しつつありますが、東北地方の産品や観光地などに対する風評被害が少なからず残っているとされています。市では震災後から被災地支援として宮城県南三陸町に約25人の職員を派遣しており、今も続いています。人と人との繋がりをより太くしていくことが被災地の元気につながります。そこで今回は被災地を応援するため、南三陸町の観光情報を紹介します。みんなで被災地を応援しましょう。



リアスのきらめきが詰まった名物「南三陸キラキラ丼」

南三陸が誇るA級グルメ「南三陸キラキラ丼」は、春夏秋冬で、それぞれ旬の新鮮な魚介類を豪快に盛り込んだ丼ぶりです。お店によって具材も盛り付け方もさまざまで、参画店が贅と彩を競いあうキラキラ丼。

3月1日から4月30日までのキラキラ丼は色鮮やかな「キラキラ春つげ丼」。珍しい地元産の春野菜と、旬の海産物をたっぷりのせ見た目にも美しい丼ぶりが勢揃いします。



写真提供：南三陸町観光協会

毎月開催!元氣あふれる「南三陸福興市」



「福が興る市」という願いが込められ命名され、復興のシンボルとなっている「福興市」。震災の翌月である平成23年4月、地元の水産業者などがいち早い復興を目指しこの市を開催しました。さまざまな旬の食材をテーマに毎月開催しており、海産物や野菜など地場産品が出店するほか、有志によるステージイベントも行われ、音楽やよさこいなどのパフォーマンスも楽しめます。

そんな福興市、3月27日(日)は「春のワク

ワク鍋まつり福興市」、4月24日(日)は「ホタテまつり福興市」を開催!

問合せ先 南三陸町産業振興課観光振興係 ☎0226♦46♦1378



秘書広報課 ☎66♦1145